

感染状況・医療提供体制の分析（令和5年1月4日時点）

【公表日 令和5年1月5日】

区分	モニタリング項目 ※①～④は7日間移動平均で算出	前回の数値 (12月27日公表時点)	現在の数値 (1月4日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	17,423.0人 (1,609.7人)	11,569.4人 (992.3人)		32,099.9人 (2022/8/3)	総括コメント 感染が拡大している
	②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2 における発熱等相談件数	144.9件	176.1件		257.9件 (2022/7/25)	報告された新規陽性者数の7日間平均は10週間ぶりに減少した。ただし、今週の新規陽性者数は、年末年始中の検査数の減少等の影響を受けた数値となっているため、多数の感染者が潜在していることも考えられる。
	③検査の陽性率（PCR・抗原） (検査人数)	40.0% (21,196人)	42.1% (8,849人)		52.2% (2022/8/7)	
医療提供体制	④救急医療の東京ルール※3の適用件数	252.6件	264.3件		309.7件 (2022/7/24)	
	⑤入院患者数 (病床数)	4,184人 (6,046床)	4,271人 (6,112床)		4,459人 (2022/8/20)	入院患者数は、年末年始中も4,000人を上回り、増加傾向が続いている。医療機関では、感染拡大により、就業制限を受ける医療従事者等が増加している。体制確保が困難な中、一般の救急受診等の対応もあり、厳しい状況が続いている。
	⑥重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者 (病床数)	49人 (260床)	49人 (266床)		297人 (2021/8/28)	

※1 医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった新規陽性者数の合計を計上（都内の空港・海港検疫にて陽性が確認され、都に報告された分を除く）

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和5年1月3日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)			
2回目	3回目	オミクロン株対応	2回目	3回目	オミクロン株対応	2回目	3回目	4回目	オミクロン株対応
80.9%	66.5%	35.7%	87.6%	72.7%	39.3%	93.2%	90.1%	82.1%	65.5%

ワクチン接種と感染対策で、 アクティブな冬を！

攻

ワクチンの早期接種

守

一人ひとりの感染防止対策

備

医薬品や食料品等の備蓄

ワクチン接種と感染対策で、アクティブな冬を！

是非ワクチン接種を！！

- ✓ オミクロン株対応ワクチンは、従来型ワクチンを上回る効果が期待される
- ✓ 1、2回目の接種を受けた12歳以上の方は、最終接種から3か月以上経過していれば接種可能
- ✓ オミクロン株対応ワクチンは一人1回接種可能



接種会場情報



ワクチン接種と感染対策で、アクティブな冬を！

一人ひとりが、しっかり対策しよう！！

新年会等では・・・

飲食店の皆様は・・・

✓ エアコンやキッチンダクト等を活用して**換気**を徹底

利用する皆様は・・・

✓ **感染防止対策**を徹底している**認証店**を選んで

移動中や外出先では・・・

✓ 出かける際は、**感染防止対策**を忘れずに

✓ 電車やバスの車内では**マスク**を隙間なく着用

外出にあたっては・・・

✓ **混雑**している**場所**や**時間**はできるだけ避けて行動

✓ **体調**に**異変**がある場合は無理せず控えて



ワクチン接種と感染対策で、アクティブな冬を！

コロナ・インフルエンザ同時流行への備え

✓ 熱が出たときのために**備蓄**を

(コロナ検査キットや解熱鎮痛薬、1週間分の食料品・生活必需品など)



医薬品等の例

- 市販の新型コロナ抗原検査キット
- 市販の解熱鎮痛薬
- 体温計
- 生活必需品



食料品の例

- 水分補給ができるもの
- 体調がすぐれない時でも食べやすいもの
- 調理せずに簡単に食べられるもの



✓ 重症化リスクに応じた**受診方法**などの確認を



ワクチン接種と感染対策で、 アクティブな冬を！

攻

ワクチンの早期接種

守

一人ひとりの感染防止対策

備

医薬品や食料品等の備蓄